## 令和6年度

# 事業報告書

特定非営利活動法人きずなメール・プロジェクト

### Ⅰ 事業の成果

### (1)「きずなメール事業」の提案・実施

「テキストでつながり続けるセーフティネット」として孤立を防ぐ「きずなメール事業」は今期、全国35の市区町村で実施された。今期から事業を開始したのは、東京都品川区、和歌山県新宮市、北海道興部町の3自治体。拡充したのは東京都文京区でやさしい日本語版、神奈川県大和市でやさしい日本語版。福岡県朝倉市は事業終了となった。2011年3月1日の配信開始から2025年4月24日時点までのきずなメール累計登録累計登録者数は 35万8649人で、前年から3万3414人増となった。また同日時点のAU数(アクティブユーザー数。その時点の講読を継続している読者数)は6万373人で、セーフティネットは前年からさらに3904人増。網の目が細やかになり、セーフティネットとしての機能を高めることができた。

在住外国人支援のため 2022 年 3 月 1 日から配信開始した「きずなメールやさしい日本語版」の累計登録者数は、2025 年 3 月 28 日現在 1452 人、前年比 469 人増。同日時点の AU 数は 315 人で前年比 10 人減だった。

きずなメール事業は子育て支援、母子保健、児童福祉における孤立防止策を一体的に行う取り組みとして、国が推進する「プッシュ型の支援」「伴走型相談支援」との相乗効果を発揮する「伴走型情報支援」として、今後もさらにセーフティネットを増やし、その目を細やかにしていく。

#### (2) 妊娠・出産・育児に関する各種セミナー・イベント等開催事業

2024年 II 月 30 日~ I2 月 I 日に香川県で行われた「日本こども虐待防止学会-第 30 回学術集会かがわ大会」の公募シンポジウムにて「自治体の「プッシュ型情報発信」による予防のセーフティネット「きずなメール」から考える虐待予防の未来像」を発表した。

#### (3) コンテンツ事業

昨年東京都大田区で完成した「学童期・思春期メッセージ(配信対象期間 18 歳まで)」のフェーズⅡ として、複数専門家との「学童期・思春期メッセージ編集会議」を編成し、その中で配信開始からの修正 や追加など内容を詳しく検討しながらアップデートした。今後、他自治体にも広めていく。

#### (4)調査研究事業

団体が自治体を通して 2023 年度に実施した読者アンケートのうち、24 自治体の広聴アンケートを合算集計した「統合データ 2023 度版」(以下「統合データ」)を作成した。回答者総数は 7691 名だった。「統合データ」では、妊娠期~2 歳児の子育て当事者のうち 4 人に 1 人が、「不安な気持ちがやわらいだ」「孤独感がやわらいだ」ときずなメール配信によって感じていることが明らかになった。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1)特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用 58,082 千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事 者 人数	受益 対象者 範囲	受益者数	事業費 (千円)
① きず なメル 事業	当事者とつなが	令和6年4 月   日~令 和7年3月 3   日	35自治体、2 医療機関等で配信中。	12人	全妊そ族び歳育事のと家及~子当等	該妊婦児の 近日 時期 が 時期 で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	58082 千円
② イベ ン ト・ セミナー事業	日本こども虐 待防止学会 公 開シンポジウム 登壇	令和 6 年 II 月 30 日~令和 6 年 I2 月 I 日	香川県高松市サンポート高松	6人	同学会参加者	_	0 円
③ コン テン ツ事 業	A「学童期・思春期 メッセージ」開発	令和6年4 月   日~令 和7年3月 3   日	団体事務所等	6人	全6歳の持育事国〜ま子つて者の8	2024 年 5 月 31 日時 時 点 で 3222 人	0 円
同	B「3-5歳メッセ ージ」 配信本数拡充	令和6年1 0月1日~ 令和7年3 月31日	団体事務所等	6人	全国の 高の 持 育 まる 子 子 つ て 者	令和7年度 より配信開 始	〇円
④調査研究事業	[統合データ 2023度版」作成	令和6年4 月   日~令 和6年8月 31日	団体事務所等	12人	全妊そ族び歳母のと家及~父	_	〇円